

11月定例市長記者会見案件（18日開催）

- ① 12月市議会定例会 提出議案について
 - ・令和4年度12月補正予算の概要 (財政課)
 - ・令和4年12月市議会定例会提出議案の概要（事件決議及び条例） ((総)総務課)
- ② 「介護の職場」魅力・活力くるりんプロジェクト（生産性向上モデル事業）の開始について (長寿支援課)
- ③ 「つながりよりそう山形」プロジェクトの実施について (生活福祉課)
- ④ 蔵王温泉スキー場 市民 Welcome 半額キャンペーンの実施について (観光戦略課)
- ⑤ 「第5回やまがた検定」の実施について (山形ブランド推進課)

〈添付資料〉

- ① 12月市議会定例会 提出議案について
 - ・令和4年度12月補正予算案総括表 (財政課)
 - ・令和4年12月市議会定例会提出議案の概要（事件決議及び条例） ((総)総務課)
- ② 「介護の職場」魅力・活力くるりんプロジェクト（生産性向上モデル事業）の開始について (長寿支援課)
- ③ 「つながりよりそう山形」プロジェクトの実施について (生活福祉課)
- ④ 蔵王温泉スキー場 市民 Welcome 半額キャンペーンの実施について (観光戦略課)
- ⑤ 「第5回やまがた検定」の実施について (山形ブランド推進課)

〈資料のみ〉

- ・山形ビッグウイングフェスティバル及び併催イベントについて (観光戦略課)
- ・令和4年度 蔵王温泉スキー場開きの開催について (同上)

次回	12月定例記者会見	12月19日(月) 14:00~
次々回	1月新春(定例)記者会見	1月5日(木) 14:00~

令和4年度12月補正予算案総括表

令和4年11月18日
市長記者会見資料 (単位:千円)

一般会計予算総額 (補正後 112,232,096 対前年同期 109,273,060 比率 102.7%)	2,517,935	特定財源	784,713	一般財源	1,733,222
1 原油価格・物価高騰対策	407,958	1 国庫支出金	624,719	1 地方交付税	130,000
物価高騰対策上水道經由生活者等支援事業	354,593	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金	384,550	特別交付税	130,000
マイナンバーカードの普及促進と連動した生活支援事業	39,407	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	84,471	(補正前 750,000 → 補正後 880,000)	
脱炭素社会(ゼロカーボン)実現推進事業 (省エネ家電買い換えキャンペーン)	11,149	感染症予防事業費等負担金	14,711		
農業用水利施設電力価格高騰対策支援事業	2,809	感染症医療費負担金	25,313		
		新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	24,613	2 繰入金	1,510,576
		母子保健衛生費補助金	2,940	財政調整基金繰入金	1,482,411
		疾病予防対策事業費等補助金	1,513	(補正前 903,915 → 補正後 2,386,326)	
2 新型コロナウイルス感染症対策	112,797	小児慢性特定疾病医療費負担金	1,365	後期高齢者医療事業会計繰入金	22,350
感染症対策経費(PCR検査費用、入院費等)	71,523	地域少子化対策重点推進交付金	23,752	(補正前 2 → 補正後 22,352)	
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	24,613	障がい児通所給付費負担金	24,198		
妊婦への新型コロナウイルス感染症検査事業	6,360	障がい者自立支援給付費負担金	87,816		
山形市歯科医師会休日救急歯科診療所運営費補助金	2,500	社会資本整備総合交付金	△24,414	国民健康保険事業会計繰入金	5,815
二十歳の祝賀式開催事業(感染症対策経費)【繰越明許】	3,003	道路メンテナンス事業費補助金	△39,601	(補正前 - → 補正後 5,815)	
市民課窓口マルチコピー機導入事業	4,798	無電柱化推進事業費補助金	△2,647		
		道路橋りょう災害復旧費負担金	40,020	3 諸収入等	92,646
		道路交通安全施設等整備事業委託金	△32,949	退職手当上下水道部負担金	47,875
		生活保護費負担金	8,487	(補正前 - → 補正後 47,875)	
		低所得者保険料軽減負担金	2,027	退職手当済生館負担金	27,286
		地方創生推進交付金	△1,456	(補正前 - → 補正後 27,286)	
				山形県市長会派遣職員人件費等負担金	17,485
3 健康の保持・増進	43,054	2 県支出金	9,674	(補正前 - → 補正後 17,485)	
西部工業団地公園内スポーツ施設整備事業【債務負担設定】	13,500	保健所業務提供体制確保支援事業費補助金	6,814		
市民プール改修事業【債務負担設定】	19,280	障がい児通所給付費負担金	12,099		
成人保健事業(がん検診)	4,694	障がい者自立支援給付費負担金	43,908		
高齢者等予防接種事業(風しん抗体検査・予防接種)	2,994	人・農地問題解決加速化支援事業費補助金	7,114		
小児慢性特定疾病医療支援事業	2,586	農地集積・集約化等対策事業費補助金	495		
		新規就農者育成総合対策事業費補助金	△24,825		
		地籍調査事業費負担金	△11,244		
		保険基金安定拠出金	△26,158		
		低所得者保険料軽減負担金	1,471		
4 健やかな子どもの育成	43,538	3 寄附金	3,000		
結婚新生活支援事業	35,628	企業版ふるさと納税寄附金	3,000		
宮浦小学校保健室移設事業【債務負担設定】	7,910				
		4 繰入金	△2,180		
		国際交流基金繰入金	△2,180		
5 地域共生社会の実現	224,025				
障がい児通所給付費	48,396				
障がい者自立支援給付費(障がい福祉サービス給付費)	175,629				

6 地域経済の活性化	△24,376
旧千歳館エリア・リノベーション事業【債務負担設定】	116
地域農業経営基盤強化促進計画策定事業	7,925
意向調査等の実施	7,114
目標地図素案作成	811
農地耕作条件改善事業費補助金	3,400
基幹水利施設管理事業費負担金	3,491
農村地域防災減災事業費負担金	5,600
農業用ため池改修事業費負担金	2,200
【国交付金等の内示に伴う事業費の減額】	
新規就農支援事業	△24,825
地籍調査事業	△14,491
七日町第8ブロック南地区暮らしにぎわい再生事業	△7,792
7 山形ブランドの浸透と交流の拡大	24,056
ラーメンプロジェクト推進事業	23,033
蔵王ジャンプ台練習環境整備事業	1,023
8 都市の活動を支える基盤整備	△55,178
山形県施行急傾斜地崩壊対策事業費負担金	19,190
コミュニティバス等運行事業(コミュニティバス東部及び西部循環線)	5,719
山形県施行都市計画街路事業費負担金	19,013
消防本部車両等整備事業【債務負担設定】	18,750
【国交付金等の内示に伴う事業費の減額】	
西部工業団地公園再編事業	△41,036
橋りょう長寿命化事業	△67,500
大型カルバート長寿命化事業	△4,500
山寺地区景観形成(無電柱化)事業	△4,814
9 除排雪等経費	267,405
町内会等除排雪対策事業	7,405
道路除排雪等委託料	260,000
10 災害復旧関連(令和2年7月豪雨被害)	135,000
前明石須刈田線本沢橋流出防止対策事業(下部工)【債務負担変更】	60,000
道路橋りょう災害復旧事業(前明石須刈田線本沢橋)(上部工) 【債務負担廃止・繰越明許】	75,000
11 積立金	3,100
文化振興基金積立金	3,100

5 市債	149,500	
体育施設整備事業債	27,300	
小学校施設整備事業債	5,900	
農業生産基盤整備事業債	9,400	
市街地整備事業債	△3,700	
土砂災害対策事業債	18,900	
都市計画街路事業債	17,100	
地方道路等整備事業債	60,700	
都市計画公園整備事業債	△18,500	
道路橋りょう整備事業債	△31,100	
公共土木施設災害復旧事業債	33,000	
道の駅整備事業債	30,500	
【繰越明許費】		
会計名	事業数	繰越限度額
一般会計	4	507,738
合計	4	507,738

【債務負担行為】			
【追加】			
事 項	期 間	限 度 額	
地域公共交通モデル事業 (滝山地区運行実験)	令和4年度から 令和5年度まで	9,641千円	
西部工業団地公園内 スポーツ施設整備事業	令和5年度	31,500千円	
市民プールプール槽改修事業	令和5年度	28,922千円	
旧千歳館エリア・リノベーション事業	令和4年度から 令和5年度まで	28,240千円	
はしご付消防自動車 オーバーホール事業	令和5年度	18,750千円	
宮浦小学校保健室移設事業	令和5年度	11,879千円	
【変更】			
事 項	期 間	補正前 限度額	補正後 限度額
前明石須刈田線本沢橋 流出防止対策事業	令和5年度	千円 90,000	千円 180,000
【廃止】			
事 項	期 間	限 度 額	
道路橋りょう災害復旧事業 (前明石須刈田線本沢橋)	令和5年度	60,000千円	
【特別会計】 介護保険事業会計			
【追加】			
事 項	期 間	限 度 額	
高齢者生活状況等調査 分析事業	令和4年度から 令和5年度まで	20,000千円	

12 繰出金	10,419
国民健康保険事業会計	89,275
後期高齢者医療事業会計	△42,031
介護保険事業会計	△36,219
公設地方卸売市場事業会計	△2,053
農業集落排水事業会計	1,447
13 実施終了及び中止となった事業	△12,093
東京オリンピック・パラリンピックレガシー活用事業 (山形市中学硬式野球国際交流協議会負担金)	△2,180
全市一斉清掃事業	△7,001
第6回「山の日」全国大会実行委員会負担金	△2,912
14 その他	1,338,230
(1) 市有施設等における物価高騰等への対応経費	278,140
ア 本庁舎・学校・保育所等における光熱費	184,194
イ 指定管理施設における光熱費等	72,743
ウ 家庭系指定ごみ証紙付有料指定袋等調達・製品管理事業	21,203
(2) 新基幹システム構築運用事業	101,844
(3) 猫の不妊・去勢手術費補助金	920
(4) 人件費	699,017
(5) 国庫支出金返還金等	258,309

【会計別総括】

	補正前	補正額	補正後
一般会計	109,714,161	2,517,935	112,232,096
国民健康保険事業会計	22,430,411	462,533	22,892,944
後期高齢者医療事業会計	3,861,214	△163,695	3,697,519
介護保険事業会計	22,945,151	509,403	23,454,554
母子父子寡婦福祉資金貸付事業会計	27,136	56,077	83,213
公設地方卸売市場事業会計	264,176	12,966	277,142
農業集落排水事業会計	224,936	5,238	230,174
その他の特別会計	707,946	-	707,946
企業会計	43,176,693	-	43,176,693
全会計	203,351,824	3,400,457	206,752,281
		対前年同期 比率	202,141,387 102.3%

令和4年12月市議会定例会提出議案の概要（事件決議及び条例）

議第77号 「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律に基づく特定事業に係る契約の締結について」の一部変更について（山形市立南沼原小学校校舎等改築事業）

南沼原小学校校舎等改築事業に係る契約について、契約金額を変更しようとするものです。

議第78号 山形市個人情報の保護に関する法律施行条例の設定について

個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、同法の施行に関し必要な事項について定めようとするものです。

議第79号 山形市議会議員及び山形市長の選挙における選挙運動に要する費用の公費負担に関する条例の一部改正について

公職選挙法施行令の改正にあわせ、市議会議員及び市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等に係る公費負担額を改定しようとするものです。

議第80号 山形市情報公開条例の一部改正について

個人情報の保護に関する法律の改正に伴う個人情報の取扱いの変更にあわせ、規定の整備をしようとするものです。

議第81号 山形市職員定数条例の一部改正について

第4次職員定員適正化計画の策定を受け、市長の事務部局及び教育委員会の事務部局の職員の定数を変更しようとするものです。

議第82号 山形市手数料条例の一部改正について

証明書交付サービス及びオンライン申請サービスを利用した場合における証明書等の交付手数料を減額しようとするものです。

議第83号 山形市印鑑条例の一部改正について

証明書交付サービスの利用拡大を図るため、印鑑登録証明書の交付申請に係る規定の整備をしようとするものです。

議第 8 4 号 山形市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部改正について

非常災害時における廃棄物処理施設の設置に関する特例措置を活用するために必要な事項について規定しようとするものです。

議第 8 5 号 山形市道路の構造の技術的基準等を定める条例の一部改正について

道路構造令等の改正に伴い、歩行者利便増進道路及び自転車通行帯に関する基準等を定めようとするものです。

議第 8 6 号 山形市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について

山形北インター産業団地地区地区整備計画区域内の建築物等を制限し、良好な都市環境を確保しようとするものです。

議第 8 7 号 山形市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正について

第 2 次消防職員定員適正化計画の策定を受け、消防本部及び消防署の職員の定数を変更しようとするものです。

議第 8 8 号 山形市立学校設置条例の一部改正について

南沼原小学校及び西山形小学校の移転改築に伴い、これらの小学校の所在地を変更しようとするものです。

議第 8 9 号 山形市下水道条例の一部改正について

指定下水道工事店の指定及び継続指定に係る手数料を定めようとするものです。

議第 9 0 号 山形市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について

市立病院済生館要員計画の策定を受け、済生館の職員の定数を変更しようとするものです。

「介護の職場」魅力・活力くるりんプロジェクト
(生産性向上モデル事業)の開始について

1 目的

本事業は、全国に先駆けた先進的な取組として、介護現場において生産性向上を行うことで業界を活性化させ、福祉関係や他の業界に横展開をすることで、「ひと」と「しごと」の好循環を生み出し、「まち」が活性化していく仕組みを創り出すものである。

【参考】介護現場における生産性向上とは

『生産性向上＝テクノロジーの活用、業務を効率化』ではなく、生産性向上の本質は『現場に向き合い、人を育てること』である。



2 内容

本事業は、専門のアドバイザーが業務改善や職場環境の改善の伴走支援を行うことにより、働きやすい職場環境を整備し、生産性、働きがい、業務の質の向上や、人材確保・定着を促進するものである。

なお、本事業は、内閣府から令和4年3月30日に地域再生計画（令和4年度～令和6年度）の認定を受けた、『介護発！魅力ある職場づくりによるYAMAGATA発展プロジェクト計画』の一環として、国の地方創生推進交付金（事業費の2分の1）を活用して事業を実施する。

3 令和4年度の実施体制

- (1) 事業実施者 山形市
- (2) 事業受託者（伴走支援者） 株式会社TRAPE（トラピ）※
※介護現場の生産性向上や働きがい向上、働き方改革、専門人材育成、well-being教育などを通じて、介護業界をアップデートしている。山形市とは、令和4年3月30日に「地方創生の推進に係る包括連携に関する協定」を締結し、連携してサービスの質的向上などを図っている事業者である。
- (3) モデル事業所 社会福祉法人清桜会 小規模特別養護老人ホーム大曾根

4 生産性向上のための改善活動・伴走支援の内容

(1) 令和4年度

ステップ1	全体キックオフ
11月	経営層がモデル事業の目的や意義を現場の全スタッフに直接語り掛け、生産性と働きがいの向上についての共通理解を図る。モデル事業の中核的役割を担うプロジェクトチームを事業所内に立ち上げ、プロジェクトの狙いや意味合いを深堀する。
ステップ2	現場環境の見える化、因果関係図の作成
11月	現場が感じている課題や生の声を数多く集め、ワークショップで課題ごとに分類した上で、原因⇒課題⇒結果の「因果関係図」を作成する。それを基に現場での対話を深める。 (例：新人が育たない⇒人手不足⇒教育できない 離職が多い⇒人手不足⇒残業が増える など)
ステップ3	課題の絞り込み、整理分析、事前データ確認
12月	因果関係図を精査し、ある結果が他の原因になる「ループ」や、複数の原因から一つの結果につながる「集中」に着目し、客観的に自らの課題に向き合い、解決すべき課題を絞り込む。
ステップ4	改善プランの作成
12月～1月	絞り込んだ課題に対して、解決に向けた道筋を複数の工程に分け、担当や手順、期日など具体的な改善プランを設計する。 (例：改善ビジョン⇒解決目標⇒アクション⇒期限・目標水準の設定)
ステップ5	改善活動の実施、トライ&エラー（前半）
ステップ6	改善活動の実施、トライ&エラー（後半）
1月～2月 2月～3月	改善プランに沿って、毎日継続して小さな改善を繰り返していく。失敗や上手くいかないことは許容しつつ、諦めずすぐに修正してトライしていく。自分たちで考え、日常の中での小さな失敗や疑問も放置しないという習慣を身につける。
ステップ7	成果の振り返り、事後検証、とりまとめ
3月	改善プランで定めた目標への達成度合いを全員で振り返り、評価する。対話により成果をしっかりと認め合うとともに、課題として残ったところについて深堀していく。継続して定着させる活動、新たに取り組む課題等について対話を深める。

(2) 令和5年度以降

改善活動の次の段階として、必要に応じてICTや介護ロボットの導入等、テクノロジーを活用した取組みを検討する。

また、モデル事業所の取組みプロセスや成果を取りまとめ、他の介護事業所に横展開していくことで、介護業界が先頭に立って、DXの推進、現場の働き方や労働環境の改革を図り、介護職員が山形市の介護現場で働きたいと思える環境づくりを推進する。

さらに、障がい、保育等の福祉分野、さらには、他業界に横展開し、スマートシティの推進を図ることで、若者、高齢者、女性、外国人、障がいのある方にとって、「働くなら山形市で」と感じてもらえるまちづくりを推進する。

問い合わせ先

福祉推進部長寿支援課計画推進係

TEL023-641-1212 内653

「つながりよりそう山形プロジェクト」の実施について

(山形市の孤独・孤立対策の新たな取組)

1 事業の概要

令和4年5月から開始した、子育て世帯の孤立感の解消等に向けたLINEチャット「おやこよりそいチャットやまがた」において、やり取り件数が6,000件を超え(10月31日現在)、実態把握や孤立感の解消に大きな成果を挙げている。この成果を踏まえ、山形市の孤独・孤立対策の新たな取組として「つながりよりそう山形プロジェクト」を実施する。この取組は、子育て世帯以外に対しても孤独・孤立に関する悩み事をSNS等で打ち明けられる場を創出し、支援等を必要とする方を早期に発見し、対応することで、いわゆる「ひきこもり」の予防につなげるものである。令和5年度以降も、今年度の取組を検証しながら、より効果的な取組につなげていく。

なお、この事業は、令和4年7月29日に決定した国の総合緊急対策「地方版孤独・孤立官民連携プラットフォーム推進事業」の取組団体として、ニーズ把握・資源把握、官民連携プラットフォームの設置、SNS等デジタル技術を活用した相談窓口の設置等を実施するものである。

2 プロジェクトを開始する背景

少子高齢化や核家族化の進行といった社会構造の変化のほか、コロナ禍が拍車をかけ、地域や職場、学校等でのつながりが希薄化している。このためひきこもりとなる人が増加傾向にあり、孤独・孤立の問題が顕在化している。

ひきこもり状態にある人には、アウトリーチ等、既存の支援制度の中で対応できるものの、支援につながるまでのほか、解決に至るまでにも長い時間と大きな労力がかかるケースが多いことから、そうした状態に陥らないようひきこもりを予防する取組が不可欠である。

3 具体的な取組内容

(1) ニーズ把握・資源把握

- ・11月19日(土)から12月16日(金)まで、ウェブ投稿型のアンケートを行う。
- 別添チラシのQRコードのほか、山形市公式ホームページ、公式LINE、facebook等からアクセスし、最大14の設問に回答する形で、所要時間は3分程度を想定している。

- ・アンケートの内容は、市民の方が抱える孤独感・孤立感の状況や要因をお聞きするものであり、どのような人がどのように悩んでいるかを探り出す。
- ・アンケート結果を分析し、優先して取り組むべき課題の絞り込みと緊急性の判断等を検討する。
- ・同時並行で市内・県内の相談支援、就労支援、居場所等に関わる社会資源の把握を行う。

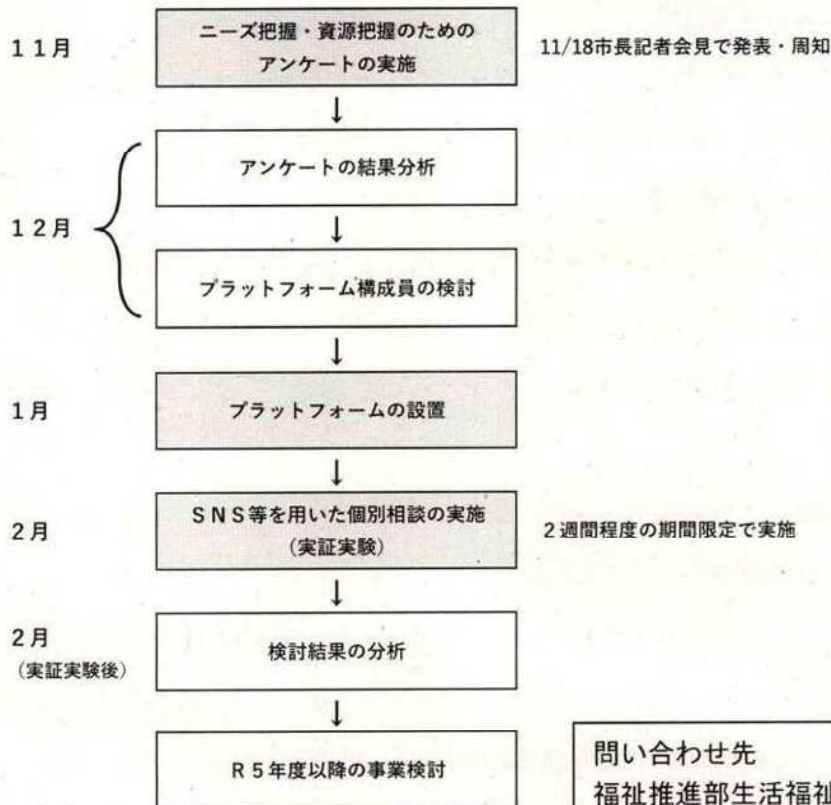
(2) 官民連携プラットフォームの設置

- ・上記取組を通して絞り込んだ課題に連携して取り組むための構成員を選定し、官民連携プラットフォーム（以下「PF」という。）を設置する。PF会議により課題を共有し、今後の対応策・必要な資源の検討・個別相談支援の役割確認等を行う。

(3) デジタル技術を活用した相談窓口の設置

- ・PF会議での協議に基づき、絞られた課題とターゲットに対して、ウェブやライン・チャットといったSNS等のデジタル技術を活用し、2週間程度の相談窓口を設ける。
- 相談内容に応じた個別対応は、PF会議で役割共有を行った関係相談支援機関で受け止め、社会資源の活用も含めて対応するとともに、必要に応じてアウトリーチを行うなど、必要な支援につなげていく。

4 スケジュール（予定）





孤独・孤立に関する WEBアンケート

所要時間
3分程度

あなたの声をお聞かせください

日頃より、山形市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
長引くコロナ禍の影響により、全国的に孤独・孤立の問題が社会問題として
一層深刻化しております。

山形市では、孤独・孤立を感じている方々の実態を把握し、今後の支援に
つなげていくため、WEBアンケートを実施します。

回答はこちらから



スマートフォンのカメラを
かざしてください。
WEBアンケート回答用
サイトにつながります



URL : <https://survey-z.com/wix/5-9/p2052312587.aspx>

WEBアンケート受付期間

2022年11月19日～2022年12月16日

【ご回答にあたってのご留意事項】

- 回答は、お1人につき1回として頂きますようお願いいたします。
- アンケートは匿名で回答いただきますので、個人情報特定されることはありません。

性別や年齢等を問わず、多くの市民のみなさまからのご回答をお待ちしております。
ご協力よろしくお願ひします。

お問い合わせ：山形市福祉推進部生活福祉課 023-641-1212 (内線595)
(平日 9:00～17:00)



調査名： 孤独・孤立に関する調査

設問No	設問	選択肢																	
1	あなたの性別をお答えください。	1. 男性	2. 女性	3. その他 (どちらともいえない) からない・答えたくない															
2	あなたの年齢をお答えください。(重複記入)																		
3	あなたが住まいの地域をお答えください。	1. 山形市内	2. 山形県内(山形市外)	3. 山形県外															
4	現在、あなたと同居している方を選択してください。当てはまるものを全て選択してください。	1. 父	2. 母	3. 兄	4. 弟	5. 姉	6. 妹	7. 祖父	8. 祖母	9. 叔父	10. 子	11. その他の人	12. 同居家族はいない (単身世帯)						
5	あなたの現在の仕事を教えてください。	1. 正社員	2. 契約社員	3. 派遣社員	4. パート・アルバイト	5. 自営業・自由業	6. 家事労働	7. その他の就業形態で働いている	8. 派遣会社などに登録しているが現在働いていない	9. 無職	10. 中学生	11. 高校生	12. 専門学校生	13. 高等専門学校・短期大学生	14. 4年制大学・大学院生	15. その他			
6	あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。	1. 決してない	2. ほとんどない	3. たまにある	4. 時々ある	5. しばしばある・常にある													
7	あなたは、自分には人とのつながりがないと感じることがありますか。	1. 決してない	2. ほとんどない	3. 時々ある	4. 常にある														
8	あなたは、自分は取り残されていると感じることがありますか。	1. 決してない	2. ほとんどない	3. 時々ある	4. 常にある														
9	あなたは、自分は他の人たちから孤立していると感じることがありますか。	1. 決してない	2. ほとんどない	3. 時々ある	4. 常にある														
10	(No.6-9について「たまにある」「時々ある」「常にある」「しばしばある」例にあると回答した人について) そのように感じるきっかけとなった出来事は何か、当てはまるものを全て選択してください。	1. 小学生時の不登校	2. 中学生時の不登校	3. 高校生時の不登校	4. 大学生(専門学校生、短期大学生を含む)・高校生の不登校	5. 受験に失敗したこと(高校・大学等)	6. 就職活動がうまくいかなかったこと	7. 職場になじめなかったこと	8. 人間関係がうまくいかなかったこと	9. 病気(病名:)	10. 妊娠したこと	11. 退職したこと	12. 介護・看護を経験したこと	13. 分からない	14. その他(具体的に)	15. あったかは知らない			
11	あなたは普段どのくらい外出しますか。	1. 仕事や学校で平日は毎日外出する	2. 仕事や学校で週に3、4日外出する	3. 遊び等で頻りに外出する	4. 人があいのためとあてず外出する	5. ぶだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する	6. ぶだんは家にいるが、近所のコンビニなどは出かける	7. 自宅からは出るが、自宅からは出ない	8. 自宅からは出ない										
●No.12について、No.11で、「5」～「8」を選択した人に対する設問																			
12	現在の状態になってどのくらい経ちますか。	1. 6か月未満	2. 6か月～1年未満	3. 1年～2年未満	4. 2年～3年未満	5. 3年～5年未満	6. 5年～7年未満	7. 7年～10年未満	8. 10年以上										
13	孤独・孤立のきっかけとなる悩み事が深刻化するのを防ぐためにどんなものがあつたらしいと思いますか。	1. SNS(LINEなど)を利用して相談できる窓口	2. ネットで相談できる窓口	3. メールで相談できる窓口	4. 電話で相談できる窓口	5. 安心して行くことができる場所	6. 交際できる場所	7. 対人関係が練習できる場所	8. 職業訓練・資格取得支援の場	9. その他()	10. 必要ない								
14	今あなたが望んでいることを自由に書き込んでください。																		

蔵王温泉スキー場 市民 Welcome 半額キャンペーン (期間限定・リフト券等半額※)の実施について

※詳細は6(2)(3)参照

1. 事業概要

蔵王温泉スキー場では、感染症対策、窓口の混雑緩和等を図るため、昨シーズンからのリフト券販売に加え、今シーズンからはスキー・スノーボード用具のレンタルやスクールをスマートフォン等によるWEB上で事前予約・決済できるシステムを導入し、DX化を推進している。山形市では、こうした取組みを後押しするとともに、市民の利用を促進するため、今シーズン新たに、山形市民等を対象にしたリフト券4時間券の半額等割引クーポンの発行を行う。これにより、スキー・スノーボードから遠ざかっている方や、山形市内の大学・専門学校に入学したがスキー等をしたことのない学生などが蔵王温泉スキー場を訪れるきっかけとしてもらい、持続可能なスキー場の実現に寄与するものである。

2. 対象

山形市民(市内立地の大学・専門学校の学生は、山形市に住民票が無くても利用可能)

3. 申込期間

令和4年12月20日(火)(予定)～令和5年1月15日(日)

※ 正式な申込開始時期については、決まり次第、プレスリリース等を行う。

4. 利用期間

令和5年1月10日(火)～15日(日)の6日間

5. 利用店舗

蔵王温泉スキー場公式ホームページの事前予約・決済システム(以下「システム」)の登録店舗

※ 利用店舗については現在調整中。申込開始時期と合わせて公表

6. 内容

蔵王温泉スキー場公式ホームページの市民用キャンペーンページからクーポンの申し込みを行った方に対し、リフト券やスキー・スノーボードレンタル、スクールの事前予約・決済の際に利用できる割引クーポンを発行する。(先着順。予定数に達した場合は申込期間中でも終了)

(1) リフト券(4時間券)半額クーポン : 予定数 約4,500名分

・大人 2,600円割引 ・小人 1,300円割引

(2) レンタル用具割引クーポン : 予定数 約1,500名分

・(半日)スキーセット、スノーボードセット、ウェアセット単体:1,500円割引

・(半日)スキーセットまたはスノーボードセット+ウェアセット:3,500円割引

(3) スキー・スノーボードスクール割引クーポン : 予定数 約330名分

半日レッスン:1,750円割引

7. 申込・利用の流れ ※別添資料参照

(1) 蔵王温泉スキー場公式ホームページの市民用キャンペーンページから、クーポンの申し込みを行う。

(2) 申込後に付与される割引クーポンを使用し、システムでリフト券等の事前予約及び決済

(3) 利用日当日、窓口・店舗で、山形市民であることを証明する書類(運転免許証等の住所等確認書類。市外在住の市内大学・専門学校の学生は、学生証等)を提示し、利用開始

8. 各種問合せ先

●本事業に関すること 山形市商工観光部観光戦略課観光地整備グループ

Tel: 023-641-1212 (内線 421)

●蔵王温泉スキー場に関すること 蔵王索道協会 Tel: 023-694-9617

蔵王温泉スキー場 市民Welcome半額キャンペーンのスキームについて

事業概要

① 蔵王温泉スキー場DX推進

リフト券のDX化に続き、蔵王温泉スキー場公式ホームページに、**レンタル用具、スクールのDX化（事前予約・決済）のシステム構築**

② 蔵王温泉スキー場市民利用促進

山形市民の利用促進として、**リフト券（4時間券）、スキー・スノーボード・ウェアセット（半日）、スクール（半日）の割引クーポンを発行。**（利用期間：令和5年1月10日(火)～1月15日(日)の6日間）

⇒**山形市民 特に若者（大学・専門学校生）の利用促進により持続可能なスキー場を形成**

利用の流れ

割引クーポン申込期間（R4.12.20(火)（予定）～R5.1.15(日)）

割引クーポン利用期間
(R5.1.10(火)～15(日))

蔵王温泉スキー場ホームページ
市民用キャンペーンページ
(申込)

割引クーポン付与

事前予約・決済
(※決済手数料は補助対象外)

リフト券（4時間券）

大人 ⇒ 2,600円割引クーポン
小人 ⇒ 1,300円割引クーポン

レンタル用具（半日）

○スキー・スノーボード・ウェアセット
単体 ⇒ 1,500円割引クーポン

○スキーセット又はスノーボードセット
+ウェアセット ⇒ 3,500円割引クーポン

スクール（半日）

⇒ 1,750円割引クーポン

窓口・店舗で
運転免許証・学生証等を提示

サービス利用開始

「第5回やまがた検定」の実施について

1 事業目的

受験する方々に、山形市の歴史、産業、文化、観光、温泉、食文化、ラーメンなど多彩な魅力を発見・再認識していただき、山形市への愛着度の向上を図る。また、受験で得た知識をもとに、観光客へのおもてなしや山形市の魅力を市内外へ発信できる人材育成を図ることを目的とする。

2 実施団体

主催 やまがた検定実行委員会（山形市、山形商工会議所、（一社）山形市観光協会）
後援 山形県、山寺観光協会、蔵王温泉観光協会、（一社）山形県旅行業協会、
山形県ハイヤー・タクシー協会、山形県旅館ホテル生活衛生同業組合、
山形市ホテル協会、山形市伝統的工芸品振興会、山形麺類食堂協同組合、
山形県酒造組合

3 開催概要

(1) 一般検定について

検定日	令和5年2月18日（土）
受検対象	受検資格不要（誰でも受験可）
定員	200名程度（可能な限り応募者全員を受付予定）
検定料	1,000円
申込期間	令和4年12月1日（木）～令和5年1月20日（金）
申込方法	やまがた検定公式ホームページ、直接申込、FAX等
①筆記試験について	
試験時間	・50分
検定会場	・市役所11階 大会議室、市役所7階 701会議室等
出題内容	・山形市の歴史、観光、産業、建造物、人物、地理、スポーツ、食、自然、時事等に関する事項【40問】 ・第4回やまがた検定1級認定者4名に作成を依頼する山形市全般に関する事項（特に分野を特定しない）【10問】
出題範囲	・山形市公式ホームページ、同ホームページ内「市長のやまがた自慢」、「ベニちゃんのまるごとやまがた」、広報やまがた（令和3年11月1日号から令和4年10月15日号まで）、お宝パンフレットから出題する。
出題形式	・50問（選択式）
その他	・合格基準は、以下のとおりとする。 1級合格者（80点～）、2級合格者（70点～79点）、 3級合格者（60点～69点）、配級なし（～59点） ・令和5年3月に合格者の受検番号をやまがた検定公式ホームページに掲載

	し、後日、受検者宛て試験結果を通知する。
②受検者特典について	
内 容	3種類程度の体験ツアーへの参加 平清水焼、こけし絵付け体験、味噌づくり など

4 広 報

やまがた検定公式ホームページにおいて、募集開始から情報発信を行うほか、市内各所（市役所内、市内教育施設、商業施設等）においてポスターやチラシ等の掲載により事業の周知と募集案内を行う。

【問い合わせ先】
 商工観光部山形ブランド推進課
 ブランド戦略グループ
 TEL : 023-641-1212 (内線 412)

めざせ! やまがたマイスター!

第5回

やまがた 検定

やまがた
マイスターからの
挑戦状もあるベニ



選択式で出題するベニ!

筆記試験

歴史・観光

産業・建造物

人物・地理

自然・食

文化・スポーツ

時事問題など

体験ツアー

3つの体験から1つ選べるベニ!

※写真はイメージです。



平清水焼体験



こけし絵付け体験



味噌づくり体験



令和5年

2/18 土

13:00▶16:00
(12:30~受付開始)

検定会場
体験会場

山形市役所庁舎内・山形市内

募集
期間

令和4年 12/1 木 → 令和5年 1/20 金

募集
人数

抽選 200名

検定料 1,000円

※検定料は、検定当日に受付でお支払い下さい。
※お支払いは現金のみとなります。

応募資格 どなたでも受検していただけます。

応募方法 「やまがた検定」公式ホームページ・直接申込・FAXでお申し込みください。

※直接申込の方は、やまがた検定実行委員会事務局(山形市役所6階 商工観光部山形ブランド推進課内)へ
受付時間 平日8:30~17:15(土日祝祭日を除く)

●「やまがた検定」公式ホームページ
<https://yamagatakentei.com>



お申込み
お問い合わせ

やまがた検定実行委員会事務局

(山形市役所6階 商工観光部山形ブランド推進課内) 受付時間:平日8:30~17:15(土日祝祭日を除く)

TEL.023-641-1212(内線412) FAX.023-624-8896

〒990-8540 山形市旗籠町2-3-25 E-mail brand@city.yamagata-yamagata.lg.jp

新型コロナウイルス
感染症予防対策

●発熱等の症状がある場合は、受検の自棄をお願いいたします。 ●不織布マスクを着用の上、受検をお願いします。 ●手指消毒の徹底をお願いします。(受付や受検会場等にアルコール消毒液を設置します) ●可能な限り受検者間の身体的距離を確保します。 ●受検会場及び体験会場の定期的な換気を実施します。(会場の換気に伴い、室内の温度変化が生じる可能性がありますので、体温調整のできる服装で受検してください)

主催 やまがた検定実行委員会(山形市、山形商工会議所、一般社団法人山形市観光協会)

協賛 山形県、山形観光協会、蔵王温泉観光協会、一般社団法人山形県旅行業協会、山形県ハイヤー・タクシー協会、山形県旅館ホテル生活衛生同業組合、山形市ホテル協会、山形市伝統的工芸品振興会、山形種類食堂協同組合、山形県酒造組合

詳しくは
裏面をご覧ください▶

めざせ! やまがたマイスター!

第5回 やまがた検定



検定概要

山形市の歴史、観光、産業、建造物、人物、地理、文化、スポーツ、食、自然、時事問題等に関する選択問題を出题いたします。

筆記問題

選択式【全50問(100点満点)】

- 解答時間 / 50分(選択式)
- 合格基準 / 60点以上70点未満 [3級]、70点以上80点未満 [2級]、80点以上 [1級]



体験ツアー

所要時間: 2時間程度

※下記ツアーよりお選びください。
いずれかの体験ツアーに参加いただくことが必須となります。

- A** 平清水焼体験 **B** こけし絵付け体験 **C** 味噌づくり体験

※内容によって、終了時間が前後する場合がございますのでご了承ください。

●合格結果通知について

令和5年3月中旬に合格者の受検番号をやまがた検定公式ホームページに掲載します。
また、後日受検者宛に試験結果を通知いたします。

筆記試験「出題範囲」

- 山形市公式ホームページ
- 市長のやまがた自慢
- 広報やまがた (令和3年11月1日号~令和4年10月15日号)
- ベニちゃんのまるごとやまがた
- 山形市のお宝紹介サイト内「山形市のお宝」
- 受検募集開始後、山形市役所2階市民の部屋に「勉強用資料コーナー」を設置します。
- 山形市公式HP、やまがた検定公式HPより内容を確認いただけます。



1級~3級の合格者には「認定証」を交付するべに!

申込方法

■WEB

やまがた検定公式ホームページよりお申し込みください。

※公式ホームページ内「検定の申込方法」のページより、申込フォームへ情報を入力していただきお申し込みください。

- やまがた検定公式ホームページ

<https://yamagatakentei.com>



■直接申込

実行委員会事務局

山形市役所6階 商工観光部山形ブランド推進課内

【受付時間】平日8:30~17:15(土日祝祭日を除く)

〒990-8540 山形市旅籠町2-3-25

TEL.023-641-1212 (内線412)

■FAX

応募記入欄にご記入いただき

右記FAX番号までお申し込みください。【山形市 商工観光部山形ブランド推進課内】

FAX.023-624-8896

検定料のお支払い

検定料 1,000円については、検定日当日に受付でお支払いください。

※おつりのないよう、ご協力お願いします。※お支払いは現金のみとなります。

「やまがた検定」応募用紙

お名前 (ふりがな)		性別	年齢
		男・女	歳
ご住所 〒 -		電話番号	
やまがた検定受検の有無(○をつけてください)	[A]平清水焼体験 [B]こけし絵付け体験	体験ツアー (左記A~Cよりお選びください。)	
はじめて・以前受検したことがある	[C]味噌づくり体験	第1希望	第2希望 第3希望
備考欄(連絡事項があれば記入してください)			

※受検票は2月上旬に郵送させていただきます。検定日1週間前までに受検票が届かない場合には、事務局までご連絡ください。

※定員の200名を超えた場合、抽選とさせていただきます。

※体験ツアーは、第3希望まで必ずご記入ください。各体験の受入人数を超える希望があった場合には、事務局で調整させていただきます。